

株式会社 大昌電子 岩手工場

一関市藤沢町砂子田字宮ノ脇30

代表者メッセージ



取締役 岩手工場長
山口 光浩

『超品質で世界に感動を、そして未来に！！』

をモットーにあらゆる電気製品に使用されているプリント配線基板の設計・製造・販売をグローバルに展開させて頂いております。従業員・お客様を始め、世界中全ての方々に喜んで頂ける製品開発・生産活動を通じての社会貢献を常に心がけ、オンリーワンの技術追及を柱に事業展開して参ります。

先輩から一言

私は、主に基板の導通検査を行っています。入社した頃は、分からない事や出来ない事が多く不安ばかりでしたが、今では様々な知識や技術を身に付け、それを活かして働くことができ、とても**やりがい**を感じています。

職場は、優しく丁寧に教えてくれる先輩方が多いです。とても話やすく、**コミュニケーションの取りやすい環境**です。

皆川 純也

【千厩高校出身】



こんな仕事をしています



大きな設備で加工します

材料の穴明けからめっき、回路形成、表面処理、外形ルーター、検査など、様々な工程で、**大きな設備**を使って、最先端の電子機器の中に入る小さい部品を作っていきます。

こんな職場です

各種クラブ活動や、グループでの小集団活動が積極的に行われ、多くの社員が参加するイベントでは、楽しい企画で盛り上がり、ベテランから新人まで、職場の枠を超えた社員同士の交流ができています。



社員交流会の様子



岩手工場バドミントン部
千厩町民大会 優勝

業務内容

【会社概要】

大昌電子は、皆さんの身近にあるあらゆる電化製品の基礎となる「プリント配線基板」を、大手電機セットメーカー様からの受注を頂いて、製造する専門メーカーです。

1968年に栃木県日光市で操業を開始し、1986年に岩手県一関市藤沢町に岩手工場を建設して、積層技術といわれる何層にも重ね合わせる技術を得意として、今では当たり前となった携帯電話での写真撮影などの開発に大きく貢献してきました。

現在では、より高精細で高機能が求められる「モジュール基板」と呼ばれる部品に使われるプリント配線基板を中心に、細やかな対応力と高い品質を評価して頂き、日本国内はもちろん、海外のお客様からも受注を頂き、業界ではトップクラスの企業です。

【プリント配線基板製造】

プリント配線基板は、人間でいえば、骨や臓器といった欠かすことのできない重要な部品です。当社が誇る高い技術力と英知を結集し、何十もの工程を経て、最先端のプリント配線基板を岩手県一関市から世界の皆さんへお届けしています。

採用状況

毎年、技術職及び製造系の高卒者を採用しています。製造系は工業高校以外からも採用しています。

2018年4月・・・男性11名・女性1名 計12名

2019年4月・・・男性7名・女性0名 計7名

2020年4月・・・男性5名・女性3名 計8名

キャリア形成

- 入社当初から基本的な知識から技術的なことまでを職場ごと、階層別に必要な知識・技能・技術を習得する研修を行っていきます。
- 各種業務に必要な免許・資格取得について費用負担を行い推進しています。
- ジョブ・ローテーションを行いながら、製造プロセスの理解を深め、生産性向上、品質改善を図っていける、ゼネラリストなキャリア形成を考えています。

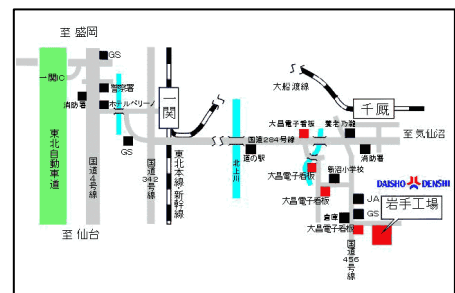
職場環境等

- 完全個室の独身寮があります。
- 社員食堂で仕出し弁当の販売をしています。飲料系自動販売機も充実しています。
- 人間ドック・インフルエンザ予防接種補助金支給が充実しています。
- 社員同士の親睦活動を積極的に支援しています。

企業情報

会社名 株式会社 大昌電子 岩手工場
所在地 029-3403 一関市藤沢町砂子田字宮ノ脇 30
TEL 0191-63-5111
FAX 0191-63-5110
URL <http://www.daisho-denshi.co.jp/>
代表者 代表取締役社長 菅谷 正蔵
設立 1968年9月（岩手工場：1986年2月）
従業員数 933人（岩手工場：403人）

地図



JR千厩駅 車で10分
JR一ノ関駅 車で30分